

項目	観点	教科書名					
		新しい道徳(2・東書)	はばたこう明日へ(17・教出)	道徳 きみがいちばん光るとき(38・光村)	生きる力(116・日文)	ゆたかな心(208・光文)	みんなの道徳(224・学研)
1 学習指導要領の教科の目標を達成するために取り扱う内容の選択について	自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深めるために、どのように配慮がされているか。	それぞれの道徳的価値に迫る確かな教材や、「いじめ」「情報モラル(SNSTラブル、ネット依存等)」「SDGs」などの現代的な課題に目を向けた教材、キャリア教育の充実を図る教材を通して、自己の生き方について考えを深められるように配慮されている。	モラルスキルトレーニングや役割演技などの体験的な学習教材や、日常生活における課題、LGBTQやSDGsおよびSNSに関する現代的な課題、感動的な物語など、児童が学びたくなる教材を通して、自己の生き方について考えを深められるように配慮されている。	役割演技等を取り入れながら主体的に学び取る教材や、友達と楽しみながら対話することで「気づき」を得る教材等に加え自己評価のための「一言日記」や「振り返りシール」等を通して自己の生き方について考えを深められるように配慮されている。いる。	イラストや写真などの資料が効果的に活用されており、児童が「考えたい」「話し合いたい」と感じる教材や付属の道徳ノートに自分の思いや考えを自由に書き入れたりすることで自己の生き方について考えを深められるように配慮されている。	漫画や写真を活用することで、児童が楽しく話し合ったり、考えたりできる教材や自然環境や生命の尊厳、多様性の尊重などの現代的な課題についても取り上げ、児童が自己に生き方について多角的・多面的に考えを深められるよう配慮されている。	印象的な口絵から内容に関する児童の興味関心や学習意欲を高める教材となっている。また、各教材の冒頭部分の「一言見出し」が書かれており、生命尊重やSDGs等、自己の生き方について考えを深められるように配慮されている。
2 内容の程度及び取り扱いについて	「考え、議論する道徳」の実現のために、どのような工夫が見られるか。	体験的な学習や、役割演技を取り入れた問題解決的な学習を多く盛り込んである。また、「心情円」の付録を個々が活用できると共に、QRコード「心のメーター」を読み込み自分の思いをアウトプットさせる工夫が見られる。	冒頭及び終末の吹き出しで、児童の問題意識を高め、「学習の手引き」の活用により、多様な考えをもって学習に臨めるようになっている。また重点テーマについては、「ユニット化」され、考えを深められるような工夫が見られる。	教材ごとに図や役割演技等を用いて思考を深めるための「考えるヒント」が示されており、児童から思いや考えを引き出しながら、深めていく「考え・議論する道徳」の実現に向けた工夫が見られる。	現代的、社会的な課題を豊富に取り上げ、QRコードによる「心のメーター」の導入やオンライン〇×クイズ、挿絵と朗読とを組み合わせたデジタル紙芝居など、児童の考えを深めやすくする工夫が見られる。	漫画や写真を豊富に取り入れることで、児童が楽しく考えを整理したり話し合ったりできるようになっている。また、QRコードによる動画視聴により、さらに教材についての理解を深め、議論を活性化させるための工夫が見られる。	「考えるきっかけ記号」等を導入し、児童が考えて学習を進めることができる。「いのち、多様性、キャリア」の3項目について、複数の教材を「ユニット化」することで多面的・多角的に考えを深められるような工夫が見られる。
3 内容の配列・分量	題材の配列や分量には、どのような特色があるか。	掲載教材数35、いじめ防止に関わる3つの「ユニット」が生まれ、「いじめ」は6月、「いのち」は9月など、児童が適切な時期に学習できる特色がある。	補充教材含め掲載教材数35、重点テーマに「いじめ」「情報モラル」を設定し、「教材＋コラム」の構成でユニット化されているという特色がある。	掲載教材数37、重点テーマに「いじめ」「情報モラル」を設定し、「教材＋コラム」の構成でユニット化されているという特色がある。	掲載教材数38、「いじめ防止」について、複数の教材を「人との関わり」でユニット化し、学期ごとに配置しているという特色がある。	付録教材含め掲載教材数38、「いじめ防止」「生命の尊厳」などを重点主題とし、学習時期と教材内容の季節が一致させている特色がある。	掲載教材数35、「いのち」については3教材が設定され、内容項目の異なる2教材を連続して学習できるユニット化がなされている特色がある。
4 表記・体裁	用語や写真、使用上の便宜等については、どのような工夫が見られるか。	AB版、UDフォント、カラーUD、およびデジタルコンテンツが採用されている。外国人や障がいのある児童なども挿絵に描き、多様性に配慮している。デジタルコンテンツには、デジタルノートやデジタル紙芝居等の工夫が見られる。	AB版、UDフォント、カラーUD、およびデジタルコンテンツが採用されている。LGBTQや新型コロナウイルス感染症などにも配慮した内容が含まれ、登場人物やキャラクター、イラストなどに人権に配慮した工夫が見られる。	B5版変形型、オリジナルUDフォント、カラーUD、およびQRコードコンテンツが採用されている。教材や挿絵に登場する人物に性別の偏りがなく配慮され、人種や身体的特徴についても多様性に配慮した工夫が見られる。	AB版、UDフォント、カラーUD、およびデジタルコンテンツが採用されている。教材には、人権への配慮で、内容や挿絵の登場人物に性別の偏りがなく配慮され、道徳ノートには、紙とデジタルの選択ができる工夫が見られる。	AB版、UDフォント、カラーUD、およびデジタルコンテンツが採用されている。登場人物の性別や国籍、ジェンダーバイアスなどに配慮がなされ、児童が自己肯定感をもって学習に取り組めるような工夫が見られる。	AB版、UDフォント、カラーUD、およびデジタルコンテンツが採用されている。多様性や登場人物の人権等に配慮した、親しみのもてる挿絵で児童が楽しく意欲的に学習に取り組めるような工夫が見られる。